

平成27年度一般会計決算

○決算の概要

平成27年度一般会計の決算の状況としては、予算現額の3,624,641,000円に対し、歳入決算額は3,458,981,666円（執行率95.4%）、歳出決算額は3,155,604,975円（執行率87.1%）となりました。歳入については、構成市からの分担金が大部分を占め、独自の収入としては、事業系廃棄物手数料、その他施設更新に伴う国庫支出金、県支出金及び組合債等があります。歳出については、施設の安定的稼働を図るための経費、処理施設の更新に伴う建設費、組合債元利償還の公債費等があります。前年度に比べ歳入、歳出ともに減額となったのは、し尿処理施設の完成に伴う工事費の減額のほか、既存処理施設に係る維持補修費等のコスト縮減への取組みなど、組合全体の運営管理費の抑制に努めたことによります。

(単位：円)

	27年度 (a)	26年度 (b)	年 度 比 較 (a) - (b)	対 前 年 度 伸 率
歳 入 総 額 (A)	3,458,981,666	3,638,422,974	△ 179,441,308	△ 4.9%
歳 出 総 額 (B)	3,155,604,975	3,171,488,709	△ 15,883,734	△ 0.5%
差 引 額 (A) - (B) (C)	303,376,691	466,934,265	△ 163,557,574	△ 35.0%
翌年度へ繰越すべき財源 (D)	10,572,336	47,898,000	△ 37,325,664	△ 77.9%
実 質 収 支 (C) - (D) (E)	292,804,355	419,036,265	△ 126,231,910	△ 30.1%
単 年 度 収 支 (F)	△ 126,231,910	16,638,172	△ 142,870,082	△ 858.7%
繰 上 償 還 額 (G)	0	0	0	—
実 質 単 年 度 収 支 (F) + (G)	△ 126,231,910	16,638,172	△ 142,870,082	△ 858.7%

○歳入決算概要

歳入決算額は、対平成26年度（以下「対前年度」という。）179,441,308円（4.9%）の減額となりました。

歳入決算の63.11%を占める分担金は2,182,984,000円、対前年度419,393,000円（16.1%）の減額となりました。新ごみ処理施設整備・運営事業の進捗に伴い、建設費分担金が対前年度9,845,000円（22.0%）、人件費分担金が対前年度4,000,000円（13.3%）の増となりましたが、運営費分担金が対前年度398,759,000円（16.1%）の減、周辺環境整備分担金が対前年度34,479,000円（71.3%）の減となったため、全体として減額となりました。

歳入決算の11.72%を占める衛生手数料は405,484,250円、対前年度62,846,250円（13.4%）の減額となりました。他団体からの依頼による家庭系可燃物の搬入が対前年度2,708.1t（87.2%）減量したことに伴い減額となりました。なお、構成市の事業系可燃物を対象とした事業系廃棄物処理手数料は、平成22年度から6年続けて増額となりました。

国庫支出金は173,981,000円、対前年度168,290,000円（2,957.1%）の増額となりました。災害等廃棄物処理事業費国庫補助金が対前年度278,000円減（皆減）となりましたが、循環型社会形成推進交付金が対前年度14,668,000円（271.0%）の増、キャンプ座間周辺ごみ処理施設設置補助金が153,900,000円増（皆増）となったため、全体として増額となりました。

県支出金は20,064,000円、対前年度8,364,000円（71.5%）の増となりました。神奈川県市町村自治体盤強化総合補助金は、し尿処理施設建設工事費補助金が対前年度11,700,000円減（皆減）となりましたが、ごみ処理施設建設工事に係る補助金が20,064,000円増（皆増）となったため、全体として増額となりました。

歳入決算の13.49%を占める繰越金は466,934,265円、対前年度9,571,828円（2.0%）の減額となりました。純繰越金が対前年度16,638,172円（4.1%）の増となりましたが、継続費繰越額が対前年度12,108,000円減（皆減）、繰越明許費繰越額が対前年度14,102,000円（22.7%）の減となったため、全体として減額となりました。なお、繰越明許費繰越額の内訳は、全て周辺環境整備事業繰越です。

組合債は208,100,000円、対前年度136,700,000円（191.5%）の増額となりました。し尿処理施設建設工事事業債が前年度71,400,000円減（皆減）となりましたが、ごみ処理施設建設工事事業債が173,800,000円増（皆増）、周辺環境整備事業債が34,300,000円増（皆増）となったため、全体として増額となりました。なお、周辺環境整備事業債34,300,000円は、繰越財源充当額です。

歳 入

△印 減額(単位：円)

款	当初予算額 A	補正等予算額 B	予算現額 A+B	歳入決算額 C	執行率 C/(A+B)
1. 分担金及び負担金	2,675,660,000	△ 492,676,000	2,182,984,000	2,182,984,000	100.0%
2. 使用料及び手数料	456,370,000	0	456,370,000	406,025,380	89.0%
3. 国庫支出金	886,168,000	△ 707,187,000	178,981,000	173,981,000	97.2%
4. 県支出金	68,200,000	△ 48,261,000	19,939,000	20,064,000	100.6%
5. 繰越金	350,000,000	116,934,000	466,934,000	466,934,265	100.0%
6. 諸収入	933,000	0	933,000	893,021	95.7%
7. 組合債	853,600,000	△ 535,100,000	318,500,000	208,100,000	65.3%
歳入合計	5,290,931,000	△ 1,666,290,000	3,624,641,000	3,458,981,666	95.4%

○歳出決算概要

歳出決算額は、対前年度15,883,734円（0.5%）の減額となりました。

歳出の目的別考察は、次のとおりです。

- 議会費は1,183,176円、対前年度16,986円（1.5%）の増額となりました。主な支出は、組合議会費の議員報酬888,776円です。
- 総務費は383,285,983円、対前年度19,346,591円（4.8%）の減額となりました。主な支出は、総務課職員等の人件費194,827,877円、最終処分場等土地借地料34,180,766円、構成市等への負担金、補助及び交付金98,118,160円です。
- 民生費は25,348,176円、対前年度3,735,720円（17.3%）の増額となりました。主な支出は、本郷老人福祉センター指定管理料21,008,160円です。
- 衛生費は2,451,605,031円、対前年度25,300,181円（1.0%）の減額となりました。主な支出は、施設課職員等の人件費527,941,879円、工業薬品購入等の消耗品費48,246,893円、各ごみ処理施設定期点検整備等の施設修繕680,400,000円、焼却灰等の熔融等に掛かる一般廃棄物処理464,427,172円、運搬・可燃性粗大解体選別・粗大解体業務等処理困難物処分20,519,352円、焼却灰等運搬積替業務委託料25,272,000円、し尿処理施設運転管理業務委託料39,268,800円、ごみ処理施設施工監理業務委託料11,556,000円、新ごみ処理施設整備運営事業設計建設工事請負367,744,000円です。
- 土木費は45,812,544円、対前年度45,378,384円（10,452.0%）の増額となりました。主な支出は、前年度からの繰越明許である周辺環境整備に伴う用地購入費21,813,972円、周辺環境整備に伴う建物等補償費23,979,336円です。
- 教育費は118,761,575円、対前年度11,633,539円（6.9%）の減額となりました。主な支出は、高座施設組合屋内温水プール補修20,600,555円、屋内温水プール指定管理料97,511,040円です。
- 公債費は129,608,490円、対前年度11,633,539円（8.2%）の減額となりました。内容は、借入れている6件（うち2件は、平成27年度償還完了）の起債の元利償還金です。

歳 出

△印 減額(単位：円)

款	当初予算額 A	補正等予算額 B	予算現額 A+B	歳出決算額 C	執行率 C/(A+B)
1. 議会費	1,209,000	62,000	1,271,000	1,183,176	93.1%
2. 総務費	376,640,000	20,940,000	397,580,000	383,285,983	96.4%
3. 民生費	21,352,000	4,039,000	25,391,000	25,348,176	99.8%
4. 衛生費	4,434,149,000	△ 1,770,981,000	2,663,168,000	2,451,605,031	92.1%
5. 土木費	183,075,000	28,391,000	211,466,000	45,812,544	21.7%
6. 教育費	126,440,000	0	126,440,000	118,761,575	93.9%
7. 公債費	138,066,000	△ 8,455,000	129,611,000	129,608,490	100.0%
8. 予備費	10,000,000	59,714,000	69,714,000	0	0.0%
歳出合計	5,290,931,000	△ 1,666,290,000	3,624,641,000	3,155,604,975	87.1%

決算収支(過去5年間)

(単位:円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳 入	3,690,436,255	3,814,448,150	4,172,251,797	3,638,422,974	3,458,981,666
1. 分担金及び負担金	2,987,162,000	2,823,025,000	2,709,908,000	2,602,377,000	2,182,984,000
2. 使用料及び手数料	337,947,068	342,004,253	443,922,787	468,911,741	406,025,380
3. 国庫支出金	1,461,000	114,463,000	266,966,000	5,691,000	173,981,000
4. 都道府県支出金	0	14,300,000	13,600,000	11,700,000	20,064,000
5. 財産収入	0	0	0	0	0
6. 繰越金	358,606,123	434,458,888	509,295,333	476,506,093	466,934,265
7. 諸収入	5,260,064	1,297,009	859,677	1,837,140	893,021
8. 組合債	0	84,900,000	227,700,000	71,400,000	208,100,000
歳 出	3,255,977,367	3,305,152,817	3,695,745,704	3,171,488,709	3,155,604,975
1. 人件費	827,351,356	786,882,504	744,071,834	748,512,395	723,658,532
2. 扶助費	7,725,000	6,810,000	6,430,000	6,285,000	5,410,000
3. 公債費	252,253,281	252,253,281	142,242,998	141,242,029	129,608,490
4. 普通建設事業費	364,800	213,496,500	515,796,750	95,739,510	434,072,324
5. 災害復旧事業費	18,545,100	0	0	0	0
6. 物件費	1,111,221,725	1,076,802,006	1,133,482,132	1,143,906,971	1,022,219,110
7. 補助費等	102,903,704	101,569,372	100,221,395	125,563,836	103,459,528
8. 維持補修費	935,612,401	867,339,154	1,053,500,595	910,238,968	737,176,991

○歳出の性質別考察

- 1 義務的経費
 義務的経費は 858,677,022円、対前年度 37,362,402円(4.2%)の減額となりました。
 主な支出は、人件費と公債費です。
 人件費は 723,658,532円、対前年度 24,853,863円(3.3%)の減額となりました。
 減額の理由は、職員数が減となったこと等による職員給の減額及び平成27年度末に退職者が3人いたことによる退職手当組合負担金の減額等によります。
 公債費は 129,608,490円、対前年度 11,633,539円(8.2%)の減額となりました。
 減額の理由は、し尿処理施設建設事業に係る借入の償還が増額しましたが、平成10年度最終処分場閉鎖事業に係る借入の終了により、全体として減額になりました。
- 2 投資的経費
 投資的経費は 434,072,324円、対前年度 338,332,814円(353.4%)の増額となりました。
 主な支出は、新ごみ処理施設整備・運営事業に係る普通建設事業費(補助事業)と周辺環境整備事業に係る普通建設事業費(単独事業)です。
- 3 その他
 (1) 物件費は 1,022,219,110円、対前年度 121,687,861円(10.6%)の減額となりました。
 減額の理由は、平成26年度に施設更新計画業務等及び旧し尿処理施設の解体工事に係る滞留汚泥処理業務が完了したこと、他団体に委託する一般廃棄物運搬処理業務の皆減等によります。
 (2) 補助費等 103,459,528円は、対前年度 22,104,308円(17.6%)の減額となりました。
 減額の理由は、構成市への交付金及び施設更新に伴う構成市からの派遣職員の人件費が増額しましたが、地域防災整備事業総合補助金の皆減等により、全体として減額になりました。
 (3) 維持補修費は 737,176,991円、対前年度 173,061,977円(19.0%)の減額となりました。
 減額の理由は、ごみ処理施設の更新を見据えた既存施設の修繕計画の見直し等によります。

○廃棄物等の搬入概要

- 平成27年度の構成市全体の人口は、平成28年3月1日現在 343,532人で、対前年度 1,221人(0.4%増)となりました。
- 平成27年度の構成市からのごみ搬入量は 74,163.75 t、対前年度 110.30 t (0.1%)の減となりました。内訳は、家庭系可燃物が 55,778.79 t、対前年度 192.38 t (0.3%)の減、事業系可燃物が 15,823.12 t、対前年度 194.25 t (1.2%)の増、不燃物が 1,385.72 t、対前年度 132.69 t (8.7%)の減、粗大ごみが 1,176.12 tで、対前年度 20.52 t (1.8%)の増となりました。
なお、家庭系可燃物には、構成市以外の他団体からの依頼による搬入があり、搬入量が396.25 tで、対前年度 2,708.10 t (87.2%)の減となりました。
また、粗大ごみ処理施設に搬入された不燃物搬入量と粗大ごみ搬入量の計 2,561.84 tの6.18%に相当する 158.336 tの磁性物等が資源化物として回収されました。
- 平成27年度の構成市からのし尿搬入量は 14,995.80kl、対前年度 290.50kl (2.0%)の増となりました。内訳は、生し尿が 2,405.70kl、対前年度 36.70kl (1.5%)の減、浄化汚泥が 12,590.10kl、対前年度 327.20kl (2.7%)の増となりました。

◎構成市の人口

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	伸 率
海老名市	130,349人	129,383人	966人	0.7%
座間市	128,621人	128,948人	△ 327人	△ 0.3%
綾瀬市	84,562人	83,980人	582人	0.7%
計	343,532人	342,311人	1,221人	0.4%

◎ごみ搬入状況

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	伸 率
可燃物	55,778.79t	55,971.17t	△ 192.38t	△ 0.3%
不燃物	1,385.72t	1,518.41t	△ 132.69t	△ 8.7%
粗大	1,176.12t	1,155.60t	20.52t	1.8%
事業系	15,823.12t	15,628.87t	194.25t	1.2%
計	74,163.75t	74,274.05t	△ 110.30t	△ 0.1%

◎し尿搬入状況

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	伸 率
生し尿	2,405.70 k l	2,442.40 k l	△ 36.70 k l	△ 1.5%
浄化汚泥	12,590.10 k l	12,262.90 k l	327.20 k l	2.7%
計	14,995.80 k l	14,705.30 k l	290.50 k l	2.0%

○付帯施設の利用概要

付帯施設である本郷老人福祉センター及び屋内温水プールは、平成18年度に指定管理者制度を導入しています。

- 平成27年度の本郷老人福祉センター利用者人数は 7,429人、対前年度 779人 (9.5%)の減となりました。
利用者内訳は、海老名市が 4,078人、座間市が 1,473人、綾瀬市が 1,878人となりました。
- 平成27年度の屋内温水プール利用者人数は 143,646人、対前年度 5,286人 (3.8%)の増となりました。
平成5年度に開館した屋内温水プール利用者累計は、平成28年3月末日現在で 2,959,220人(男性 1,501,909人：女性 1,457,311人)となりました。

◎本郷荘利用状況

		平成27年度		平成26年度		利用者数比較	
		利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	増 減	伸 率
海老名市	男性	2,160人	144件	2,304人	156件	△ 144人	△ 6.3%
	女性	1,918人		2,190人		△ 272人	△ 12.4%
	計	4,078人		4,494人		△ 416人	△ 9.3%
座間市	男性	622人	52件	605人	55件	17人	2.8%
	女性	851人		986人		△ 135人	△ 13.7%
	計	1,473人		1,591人		△ 118人	△ 7.4%
綾瀬市	男性	793人	56件	849人	61件	△ 56人	△ 6.6%
	女性	1,085人		1,274人		△ 189人	△ 14.8%
	計	1,878人		2,123人		△ 245人	△ 11.5%
合計	男性	3,575人	252件	3,758人	272件	△ 183人	△ 4.9%
	女性	3,854人		4,450人		△ 596人	△ 13.4%
	計	7,429人		8,208人		△ 779人	△ 9.5%

◎温水プール利用状況

区 分	平成27年度	平成26年度	増 減	伸 率
男性	73,554人	71,990人	1,564人	2.2%
女性	70,092人	66,370人	3,722人	5.6%
計	143,646人	138,360人	5,286人	3.8%

平成28年度執行状況(28年9月30日現在)

歳入 (単位：円)

款	予算現額	収入済額	執行率
1. 分担金及び負担金	2,478,690,000	1,127,391,000	45.5%
2. 使用料及び手数料	390,491,000	162,641,784	41.7%
3. 国庫支出金	838,566,000	5,954,000	0.7%
4. 県支出金	152,432,000	0	0.0%
5. 繰越金	190,572,336	303,376,691	159.2%
6. 諸収入	823,000	225,978	27.5%
7. 組合債	2,281,600,000	0	0.0%
歳入合計	6,333,174,336	1,599,589,453	25.3%

歳出 (単位：円)

款	予算現額	支出済額	執行率
1. 議会費	1,258,000	462,000	36.7%
2. 総務費	397,046,000	108,218,683	27.3%
3. 民生費	24,658,000	10,230,225	41.5%
4. 衛生費	5,332,420,000	842,625,337	15.8%
5. 土木費	405,765,336	3,480	0.0%
6. 教育費	120,600,000	40,865,825	33.9%
7. 公債費	41,486,000	19,365,465	46.7%
8. 予備費	9,941,000	0	0.0%
歳出合計	6,333,174,336	1,021,771,015	16.1%

平成28年度高座清掃施設組合の当初予算は、54億587万円でしたが、前年度から繰り越された繰越明許費繰越額 451万5,000円、事故繰越繰越額 605万7,336円、事故繰越組合債 1,790万円及び一般会計正予算(第1号) 8億9,883万2,000円を加え、63億3,317万4,336円となりました。

9月30日現在の予算現額に対する執行状況は、歳入予算について、収入済額 15億9,958万9,453円・執行率 25.3%、歳出予算について、支出済額 10億2,177万1,015円・執行率 16.1%となっています。

歳入予算の執行率が低い主な理由は、ごみ処理施設建設工事に係る国庫支出金、県支出金及び組合債並びに周辺環境整備事業に係る国庫支出金及び組合債の未収です。これらの特定財源は、完了後において、実績報告等の手続き後、入金される予定です。

歳出予算の執行率が低い主な理由は、ごみ処理施設建設工事及び既設ごみ施設の施設修繕等、支出が年度末までとなっている契約案件が多いため並びに周辺環境整備事業に係る用地購入について地権者と交渉段階であるためです。なお、9月末における支出負担行為額は 42億6,801万7,879円、負担行為執行率は 67.4%となっています。

財産などの状況

組合債現在高 (単位：円)

区分	平成28年3月31日 現在高	平成28年4月1日～平成28年9月30日		平成28年9月30日 現在高
		借入額	元金償還額	
ごみ処理施設	9,729,769	0	4,857,598	4,872,171
ごみ処理施設建設事業	0	173,800,000	0	173,800,000
し尿処理施設建設事業	334,030,564	0	12,377,507	321,653,057
公園整備事業	0	34,300,000	857,000	33,443,000
計	343,760,333	208,100,000	18,092,105	533,768,228

平成27年度に発生した借入金のうち、ごみ処理施設建設事業に係る借入金(173,800,000円)及び公園整備事業に係る借入金(34,300,000円)について、平成28年4月1日以降の入金であるため、平成28年4月1日から平成28年9月30日までの借入額として記載しています。

財産(平成28年9月30日現在) (単位：㎡)

区分	土地	建物
清掃処理場	56,871.83	14,682.01
本郷老人福祉センター	2,592.47	779.09
埋立処分地	5,137.71	453.23
(仮称)本郷公園	321.74	0.00
計	64,923.75	15,914.33

今後については、周辺環境整備事業のための用地購入に伴い、変動が想定されます。